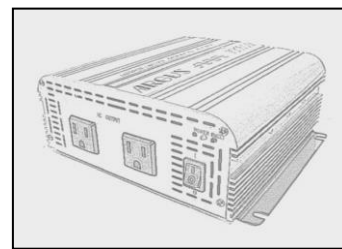


DC-ACインバーター KK600

取扱説明書



この度は当社インバーターをご購入頂き、誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」には本機の機能・使用方法・使用上の注意が記載されております。本機の性能を最大限に引き出して頂く為に、この「取扱説明書」をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。尚、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

『特長』

—五重安全保護回路—

入力過電圧保護

誤って過電圧に接続すると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

入力減電圧保護

バッテリー電圧が下がると、ブザーで警告後、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

出力過負荷保護

本機の容量以上に出力すると、出力制限を行い、本機を保護します。

入力逆接続保護

電源(バッテリー)の(+)(-)を間違えて接続すると、ヒューズが切れ本機を保護します。

温度異常保護

温度が異常に高くなると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

信頼ある技術で安心設計

ARGUS

(株)アーガス

〒420-0935 静岡県静岡市葵区池ヶ谷東 14-50

TEL 054-248-2080

FAX 054-248-2082

HP <http://www.argus-shizuoka.co.jp>E-mail info@argus-shizuoka.co.jp

連絡欄



///設置について///

- 通気の為、本機の回りに適度な空間を空け、風通しの良い場所に設置して下さい。
- 直射日光の当たるところや、熱源の近く等、温度の上がりやすい場所には設置しないで下さい。
- 水・水滴、及び 水蒸気などの霧状のものも含め、あらゆる液体の影響を受ける場所や、湿気が多い場所には設置しないで下さい。
- 潮風が当たる場所・海水の近く等、塩害が発生しやすい場所、及び化学物質の影響を受けやすい場所には設置しないで下さい。
- 振動の多い場所には設置しないで下さい。
- 急制動・災害・その他の際に、本機が人体に危害を及ぼさない様、安全な場所に適切な固定方法で設置して下さい。
- 埃・砂塵等が多い場所には設置しないで下さい。
- バッテリーから発生するガスなど、あらゆるガスが溜まる場所には設置しないで下さい。
- 子供の手の届かない所に設置して下さい。
- 設置する際には、入力側・出力側共に、本機から全ての接続・配線が外されていることを、必ず確認して下さい。

///保管について///

- 本機を保管する場合には、上記の ///設置について/// と同じ環境・状態で保管して下さい。

///使用について///

- 本機への入力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 本機からの出力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 通電中は本機に触らないで下さい。放熱の為、本機が熱くなっている場合があります。(本機の外観ケースは、効率的な作動の為、放熱の役割をはたしています。)
- 上にものを載せたり、乗ったりしないで下さい。
- 衝撃を与えたり落としたりしないで下さい。
- ガソリン・灯油・シンナー等、可燃性のもや、燃えやすいものを近づけないで下さい。
- 本機の内部に針・ヘアピン・鉄粉など、金属を入れないようにして下さい。
- ケーブル・コードを無理に曲げたり、束ねたり、加工しないで下さい。又、キズを付けたり、破損させないで下さい。
- 入力、及び 出力のケーブル・コードは、適切な長さ・太さのものを使用し、長過ぎる、又は 細過ぎるものは使用しないで下さい。
- 入力、及び 出力のケーブル・コードを延長しないで下さい。電圧の降下やその他の異常が発生し、正常に作動しない場合があります。
- 無人での使用はしないで下さい。

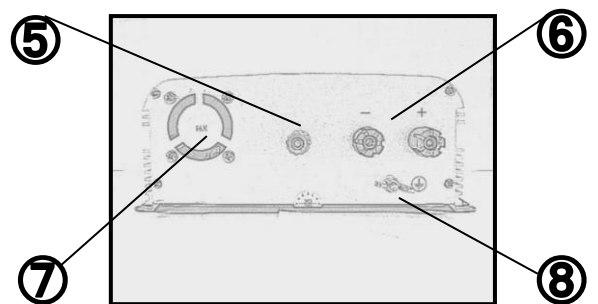
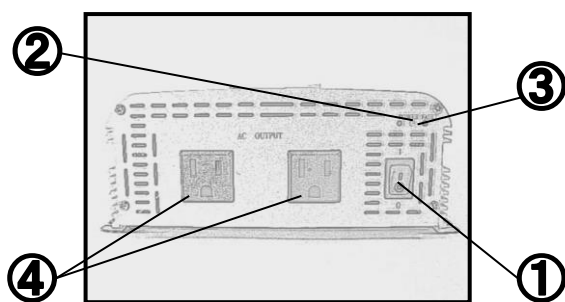
///その他///

- 分解や修理・改造は絶対に行わないで下さい。又、分解・修理・改造された製品は、保証対象外となりますので、御了承下さい。
※本体ケースを開けた場合も含まれます。
- お手入れの際は、必ず本機への接続を入力・出力共に全て外してから行って下さい。又、本機の掃除はシンナー等の有機溶剤や洗剤は使用せず、乾いた布を使用下さい。
- 本機が破損・故障した場合は、すぐに接続された配線を全て外し、販売店にお持ち下さい。
- 本機を誤った方法や、用途以外で使用された場合に発生した故障・事故等には、一切の責任を負いかねます。

『使用上の注意』


- ① 本機の容量は瞬間最大出力600W、連続出力で540Wです。必ず使用する機器の消費電力が、本機の容量範囲内であることを確認の上、使用して下さい。
- ② 本機の定格出力容量内であっても、下記の機器・家電製品には使用できない場合があります。
 - ・計測機器・医療機器など入力 AC 電源に正弦波を必要とする精密機器(当社 正弦波シリーズをご使用下さい。)
 - ・位相制御を利用したもの(調光器・一部の電気毛布等)や、蛍光灯等放電するしくみの照明器具。
(当社 正弦波シリーズをご使用下さい。)
 - ・起動電力が特に大きなもの(電動工具・ポンプ・コンプレッサー・冷蔵庫 他)
- ③ 本機でパソコンを使用している際に、何らかの要因(入力電圧の低下など)で保護回路が働くと、パソコンの電源が落ち、データが失われます。バックアップを行うなど、予め対策を行って下さい。
(電池が搭載されたノートパソコンの場合は、問題ありません。)
- ④ 定格外のヒューズは使用しないで下さい。故障の原因になります。
- ⑤ 本機のACC端子への接続は、端子の緑色キャップをいっぱいまで緩め、中の金属軸部分を出す。→金属軸部分に空いている穴へ、接続するケーブルの被覆をむき導線を出した部分を差し込む。→十分キャップを締め付けて固定する。という方法で行い、その他の接続方法はしないで下さい。
- ⑥ FAULT ランプが点いた場合は、保護回路が働いています、必ず本機の電源を OFF にして使用を停止し、完全に原因を取り除いた後、使用を再開して下さい。又、再開する際はまず接続しているAC機器を全て外し、無負荷の状態では本機の電源を ON(ACC 使用の場合はエンジンキー ON)にして、POWERランプの緑点灯を確認して下さい。
- ⑦ バッテリー接続の際、(+)(-)を逆接続し、電源が入らなくなった場合は、販売店にご相談下さい。
- ⑧ バッテリー仕様(※1)やバッテリー状態・充電環境(※2) 等によっては、本機を使用できない場合があります。
 - ※1 ハイブリット車・電気自動車・その他 で、バッテリーの容量が小さい場合 など。
 - ※2 バッテリーが劣化している場合、エコカー 等で充電制御が行われている場合、何らかの事由で車両発電機からの充電量が不足している場合 など。

『各部の名称と働き』




- ①電源スイッチ : 「ON」で電源が入り、「OFF」で切れます。
- ②POWER ランプ : 電源「ON」で点灯します。
- ③FAULT ランプ : 保護回路が作動した場合に点灯します。
- ④AC出力端子 : AC100V出力端子
- ⑤ACC端子 : 車輛等のACC線(エンジンキーのACC ONで通電する線)に接続することにより、エンジンキーによる本機のON/OFFが出来ます。その際①の電源スイッチはOFFにして下さい。又、接続は必ず、前項『使用上の注意』内⑤の方法で接続して下さい。
- ⑥入力赤黒端子 : 赤色端子が(+)、黒色端子が(-)です。表示されている電圧の入力DC電源(バッテリー)に接続して下さい。
- ⑦冷却ファン : 換気・冷却用ファン
- ⑧グラウンド : アース接続端子

『使用方法』

 **注意** 本機の出力量は矩形波ですので、測定可能周波数上限が低い(20kHz以下)テスターで出力電圧を測定した場合、出力電圧が大幅に低く表示されますが、実際はAC100V前後が正常に出力されています。

- ①電源スイッチが OFF になっていることを確認し、付属入力コードの赤コードを、本機リアパネル赤端子に、黒コードを黒端子に、それぞれ接続して下さい。
- ②(+)(-)を再度確認し、赤コードをバッテリー(+)に、黒コードをバッテリー(-)に、それぞれ接続して下さい。
- ③エンジンを始動して下さい。
- ④使用する「電気製品」の電源プラグを、本機の出力量コンセントに差し込み、本機→使用する「電気製品」の順で、電源を入れて下さい。
- ⑤正常に作動すれば接続完了です。「使用上の注意」をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。

 **注意** ACC端子を使用している場合は、上記③で本機の電源が自動的にONになります、その際に接続されたAC機器の電源があらかじめONとなっていると、本機の出力量波形が安定する前にAC機器への出力が行われ、本機や接続AC機器の作動が安定しなかったり、不具合が発生する原因となります。使用を開始する際は、接続されたAC機器の電源を必ずOFFの状態にして頂き、本機 → AC機器の順で電源が入るようにして下さい。

<<用途例>>

テレビ・ビデオ・ノートパソコン・白熱球・電気ストーブなどの暖房器具・電動工具・水中ポンプ・汲み上げポンプ・扇風機 など。

(正弦波が必要な機器や起動電力が特に大きい機器では作動しない場合があります。)

『仕様』

<u>型式</u>	KK600
<u>定格入力電圧</u>	12Vタイプ:DC12V 24Vタイプ:DC24V
<u>入力電圧範囲</u>	12Vタイプ:DC11~15V 24Vタイプ:DC22V~30V
<u>出力電圧</u>	AC100V±10%
<u>最大出力</u>	600W
<u>定格出力</u>	540W
<u>周波数</u>	50Hz/60Hz
<u>出力波形</u>	矩形波
<u>変換効率</u>	<85%
<u>保護回路</u>	入力過電圧・入力減電圧・出力過電流・逆接続・温度上昇
<u>本体寸法</u>	W204mm×H78mm×D183mm
<u>本体重量</u>	1.8kg

◆使用時間とバッテリーについて

本機はバッテリーあがりを防止する為の入力減電圧保護回路を完備しておりますが、バッテリー容量を超えて過度に使用した場合、状況によってはエンジンの始動ができなくなることがありますのでご注意ください。(エンジンを止めて使用する場合は、バッテリーへの充電がありませんので、特に注意が必要です。)使用するバッテリー容量やオルタネーターの能力、及び接続する機器の消費電力によって、使用できる時間は変わってきます、使用される際は上記環境を考慮の上、適切にご使用下さい。

◆製品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

◆掲載されている数値は標準値であり、保証値ではありません。